

# 令和8年度（令和7年中）営業等・農業・不動産所得の収支内訳書

営業等・農業・不動産所得がある人は、事業ごとに収支内訳書に記入の上

市民税・県民税申告書に添付して下さい。

- 複数の事業で所得がある場合は、各事業ごとに収支内訳書を作成して下さい。
- 用紙が不足する場合は、コピーしてお使い下さい。または不足分の用紙をお渡しします。
- 各所得のA・B・C欄、所得金額（ウ－C）欄を申告書に転記して下さい。

申告者	住所	五條市
	氏名	
	事業	営業等・農業・不動産 該当の事業を○印で囲んで下さい。

## ◎収入の部【営業等・農業用】

収入金額	①売上(収入)金額	
	②家事消費	
	③その他の収入	
	ア合計①+②+③	
売上金額	④期首棚卸高	
	⑤仕入金額	
	⑥期末棚卸高	
	イ差引原価④+⑤-⑥	
	収入金額(ア-イ)	A

## ◎収入の部【不動産用】

収入金額	①賃貸料	
	②礼金・権利金	
	③その他の収入	
	ア合計①+②+③	
	収入金額の合計	A

## ◎必要経費の部 ※複数の事業の必要経費を合算しないで下さい

必要経費	給料賃金	
	外注工賃	
	減価償却費	
	地代家賃	
	利子割引料	
	租税公課	
	荷造運賃	
	水道光熱費	
	旅費交通費	
	通信費	
	接待交際費	
	損害保険料	
	修繕費	
	消耗品費	
	福利厚生費	
	小作料	
	肥料費	
	農具費	
	農薬衛生費	
	委託費用	
	諸材料費	
	動力光熱費	
	雑費	
	必要経費の合計	B
	ウ専従者控除前所得(A-B)	
	専従者控除	C
	所得金額(ウ-C)	

## 【事業専従者欄】

事業専従者の氏名	続柄	生年月日	従事月数	支払金額

## ◎減価償却費の計算

※合計欄の金額は上記「必要経費の部」の「減価償却費」欄に転記して下さい。

機械・資産の種類	数量	取得年月	イ 取得価格	計算区分	ロ 償却の基礎	耐用年数	ハ 償却率	二 償却月数	ホ 償却費 (ロ×ハ×二)	ヘ 使用割合	ト 経費算入額 (ホ×ヘ)	チ 未償却残高 (昨年のチ)-ホ	摘要
		・		旧・定				12		100			
		・		旧・定				12		100			
		・		旧・定				12		100			
		・		旧・定				12		100			
		・		旧・定				12		100			
合計													

↑ 上記、必要経費の減価償却費欄へ転記